

○ 本校の概要

開校148年目を迎えるという大田区でも屈指の伝統校である。コロナ禍以前はPTA校外清掃活動、大森銀座商店街での吹奏楽演奏、盆踊り大会での花笠踊り披露、近隣商店街夏祭りでの児童絵画の提供など地域での行事や活動が定着しており、大森北の町の学校として多くの人に応援をしてくれていた。しかし、コロナ禍にあっても何かをしようとする意欲も保護者・地域は学校に協力的で温かく見守ってくれた3年間であった。今年度はコロナ禍以前と同様の地域とのふれあい活動が推進され、地域の中の学校として、新しい大田区の教科「おたの未来づくり」を通して、創造的な資質・能力の育成へとつなげていくことが大きな課題である。また、通常学級以外にも特別支援学級(知的固定3 きこえ1 こば2学級)と4つの教育課程をもつ学校でもあることから、インクルーシブ教育の推進も大きなテーマである。児童数は514名でも、教職員等指導関係スタッフは約70名ほどおり、区内でも個に応じた指導が充実した学校であることも特徴である。2025年の複合施設完成まで、校舎等全面改築を行っており、令和5年度も教育環境に制限が多い。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, これまでの取組 今後の改善策, 学校関係者記入欄 (評価, 人数), これまでの取り組み 今後の改善策. The table contains detailed data for various educational goals and their outcomes, including communication skills, subject mastery, physical education, and school public relations.

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A：自己評価は適切である B：自己評価はおおむね適切である C：自己評価は適切ではない D：評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。